

特別企画列車「GREEN LIFESTYLE TRAIN」を7月14日から順次運行開始！
～「とうきゅうグループ館」をモチーフに、GREEN×EXPO 2027の機運を醸成します～

東急グループ

東急グループは、「GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)」(以下、本博覧会)に向け、出展施設「とうきゅうグループ館」をモチーフにした特別企画列車「GREEN LIFESTYLE TRAIN」(以下、本列車)を、2026年7月14日(火)から東横線・東急新横浜線、7月20日(月・祝)から田園都市線、8月3日(月)から目黒線・東急新横浜線で各1編成、計3編成を運行します。

本列車は、2027年3月から横浜市で開催される本博覧会に向け、本博覧会に出展する東急グループが、同じく出展・参画を予定している複数の企業・団体とともに、各出展施設などの認知度向上や、本博覧会の開幕前から会期中にかけて機運醸成を図ることを目的として、本博覧会が閉幕する2027年9月まで運行予定です。

外観ラッピングは、「とうきゅうグループ館」の出展テーマ「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」をモチーフに、自然と共生する未来への期待感を醸成するデザインとしています。あわせて、車内掲出物も「とうきゅうグループ館」および協賛企業・団体の出展施設を紹介するなど、車両全体を本博覧会関連のビジュアルでジャックします。なお、本列車の運行開始に向け、「とうきゅうグループ館」のイメージキャラクターとして「みらいだね」も誕生しました。「とうきゅうグループ館」の建物をモチーフに、出展テーマの一部である“種から育み、つながる未来”から名付けており、本列車の外観ラッピングおよび車内掲出物にも登場します。

本博覧会の会期中は、田園都市線南町田グランベリーパーク駅から会場へのシャトルバスが運行されるほか、東急新横浜線新横浜駅も主要な交通結節点として機能します。本列車の運行を通じて、東急線内のみならず、相互直通運転先を含む広域に向けて本博覧会の魅力を発信し、盛り上げていきます。詳細は別紙のとおりです。



▲特別企画列車「GREEN LIFESTYLE TRAIN」車両デザインイメージ
(上:東横線・東急新横浜線 中:田園都市線 下:目黒線・東急新横浜線)

以上

【別紙】

■特別企画列車「GREEN LIFESTYLE TRAIN」の運行概要について

○東横線・東急新横浜線

車 両:4103編成(10両編成)

期 間:2026年7月14日(火)～2027年9月26日(日)(予定)

運行区間:相鉄本線・相鉄いずみ野線～相鉄新横浜線～東急新横浜線～東横線～東京メトロ副都心線
～東武東上線・横浜高速鉄道みなとみらい線～東横線～東京メトロ副都心線～西武池袋線・
東武東上線

○田園都市線

車 両:2133編成(10両編成)

期 間:2026年7月20日(月・祝)～2027年9月26日(日)(予定)

運行区間:田園都市線～東京メトロ半蔵門線～東武伊勢崎線・日光線

○目黒線・東急新横浜線

車 両:3123編成(8両編成)

期 間:2026年8月3日(月)～2027年9月26日(日)(予定)

運行区間:相鉄本線・相鉄いずみ野線～相鉄新横浜線～東急新横浜線～目黒線～東京メトロ南北線・
埼玉高速鉄道埼玉スタジアム線・都営三田線

■「とうきゅうグループ館」イメージキャラクター「みらいだね」について



「とうきゅうグループ館」の建物をモチーフに、出展テーマである「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」を表現したキャラクターです。親しみやすい表情とやわらかな雰囲気、小さなお子さまから大人まで、みんなに愛される存在として博覧会の魅力を広く発信していきます。

■特別企画列車「GREEN LIFESTYLE TRAIN」の名称・デザイン・協賛などについて

1. 「GREEN LIFESTYLE TRAIN」名称

「とうきゅうグループ館」の出展テーマから命名しました。「GREEN」には、花や緑にとどまらず、持続可能性や共生、環境と調和した社会の実現への思いを、「LIFESTYLE」には、一人ひとりの暮らし方や日々の選択が未来をつくるという考えを込めています。

2. 外観ラッピングデザイン

「とうきゅうグループ館」の出展テーマをモチーフに、自然と共生する未来への期待感を醸成するデザインとしています。各所に「みらいだね」も登場し、本博覧会をより身近に感じられる親しみやすい表現に仕上げました。



3. ヘッドマーク

「GREEN LIFESTYLE TRAIN」のシンボルとして鮮やかな花々と「みらいだね」を組み合わせたヘッドマークです。本博覧会会場を想起させ、本列車を象徴するデザインとしています。



▲ヘッドマーク
(東横線・東急新横浜線)



▲ヘッドマーク
(田園都市線、目黒線・東急新横浜線)

4. 車内ジャック(イメージ)

車内掲出物を「とうきゅうグループ館」および協賛企業・団体の出展施設を紹介するなど、車両全体を本博覧会関連のビジュアルでジャックし、本博覧会の機運醸成を図ります。なお、運行期間中も一定期間ごとに車内掲出物の変更を行い、その時々々の旬な情報を発信することで、本博覧会への関心と期待感を継続的に高める仕掛けを展開します。



▲車内ジャック イメージ

5. 主催・協賛など

主 催:東急グループ

協 賛:竹中グループ、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)、明治安田生命保険相互会社
(五十音順)

サポート協賛:清水建設株式会社

協 力:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

6. 国際園芸博覧会協会のコメント

本列車においては、とうきゅうグループ館をはじめとした出展者等の皆様のコンテンツなどGREEN×EXPO 2027の魅力を発信していただいております。

来年3月の開催に向け、多くの皆様にご来場いただけるよう、出展者等の皆様のお力もお借りしながらGREEN×EXPO 2027への期待感を高めるような魅力発信を続けてまいります。

■協賛企業・団体、サポート協賛企業の本博覧会への出展施設の紹介

・竹中グループ めぐるいのち、めぐるかたち—五感で体感する素材の循環



竹中グループ7社は、GREEN×EXPO 2027に「竹中グループ くるくるく」を出展します。舞い降りた花びらがかたどる草屋根と、地域の植生を活かした庭園で構成されたこの施設では、素材が生まれ、使われ、再び循環していく過程を五感で体感いただけます。脱炭素・資源循環・自然共生を調和させ、地球の恵みを回復・再生し、創造性豊かに暮らしリジェネラティブでウェルビーイングな未来の実現に向けた取り組みを国内外に発信します。企画から設計、施工、運営までを一貫して手掛ける、グループ初の挑戦です。ぜひ会場でお楽しみください。

(URL)<https://www.takenaka.co.jp/greenexpo2027/>

・独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)「UR GREEN TABLE」



▲「UR GREEN TABLE」イメージ図

UR都市機構は「UR GREEN TABLE まちとくらしの未来を語るテーブル。」をコンセプトに、GREEN×EXPO 2027 に参画します。「UR GREEN TABLE」は、来場者が立ち寄りやすく、居心地の良い空間として、「屋内施設」「屋根付き広場」「広場」の三つのゾーンで構成し、「休憩」「交流」「展示」のためのスペースとします。「楽しい・ためになる・心に残る」をキーワードに、都市再生、賃貸住宅、災害復興のみどりの取り組みを映像や展示、催事などのコンテンツとして展開し、自然と共生し、人と社会が持続する未来につながるまちづくり・住まいづくりの将来像を発信します。

(URL)<https://www.ur-net.go.jp/news/information/greenexpo2027.html>

・明治安田生命保険相互会社「明治安田 健活パーク」開園！



明治安田は「ひとに健康を、まちに元気を。」お届けするために、おひとりおひとりの健康づくりと豊かな地域づくりに取り組んでいます。こうした取り組みの一環として GREEN×EXPO 2027 にプラチナパートナーとして協賛し、来場者が健康や地域の魅力を体験できるサードプレイス「明治安田 健活パーク」を展開します。楽しく健康状態をチェックできる「健活ブース」をはじめ、さまざまな情報を発信する大型ビジョン、全国各地の物産展や明治安田が未来につなげたい日本の伝統文化体験など、暑熱対策にも配慮した催しを通じ、にぎわい創出と持続可能な社会づくりへの貢献をめざします。

(URL)https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2025/pdf/20251029_02.pdf
<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/>

・清水建設株式会社 地球といっしょに明日を育てる「シミズ 森のまち」



子どもたちが主役となり、太陽の光、水、土のにおい、緑の手ざわりを感じながら森の中を探検する「シミズ 森のまち」。「地球と仲良くするために何ができるかな」、「つくることで地球をもっと元気にできないかな」といった問いかけを、夢の種を蒔くように親子で楽しみながら考え、みんなと学びあえる体験の場をお届けします。

(URL)<https://www.shimz.co.jp/special/greenexpo2027/>

■東急グループの本博覧会への出展概要

「Urban GX Village」に「とうきゅうグループ館」を出展します。出展テーマは、「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」です。「美しい時代へ」をグループスローガンに掲げ、人・社会・自然が調和したまちづくりを進めてきた東急グループが、自然と都市が融合する未来のライフスタイルを提案します。一人ひとりがその未来をともに考え、ともにつくる存在であることを感じていただける共創体験の場を目指します。

(特設サイトURL)<https://tokyugroup-greenexpo2027.jp/>



▲「とうきゅうグループ館」イメージパース

(参考)

・2026年3月19日発表

GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)における東急グループ出展概要を決定！出展施設名「とうきゅうグループ館」、出展テーマ「GREEN LIFESTYLE 2050“種から育み、つながる未来”」

https://www.tokyu.co.jp/company/news/pdf/20260319_greenexpo2027_t.pdf

以 上